

## 冬季における給水管等の凍結にご注意を

当財団発行の「給水装置工事技術指針」では寒冷地及び凍結の恐れのある場所における給水管等の凍結防止対策についてお示しています。

近年、寒冷地以外の地域でも冬季における給水管等の凍結被害が出ています。

気温の下がる時期は、凍結の恐れのある場所の給水管等に凍結防止対策を行い、凍結被害を防いでください。

### 《参考》給水管等の凍結防止対策の例

- ・ 屋内配管に水抜き栓などを設置する。
- ・ 屋内配管は修繕し易いように露出配管とする。
- ・ 給水管に断熱材、保温材を被覆する。
- ・ 加温式凍結防止器を使用する。
- ・ 立ち上がり配管部分は凍結解氷に有効な粉体ライニング鋼管等金属管を使用する。
- ・ 埋設配管は凍結防止を考慮した有効な深さに布設する。
- ・ メータの防寒（乾式メータの使用、メータの保温）

※厚生労働省「管路事故・給水装置凍結事故対策マニュアル策定指針」より抜粋

皆様がお住まいの地域の水道局等（水道事業者）のホームページでも、給水管等の凍結防止対策をお知らせしている場合がありますので、そちらもご確認してください。

公益財団法人 給水工事技術振興財団

